

## Oracle GoldenGate Studio 12.2.1.3



### Oracle GoldenGate Studio

#### おもな機能

- 異種プラットフォーム間の大容量のリアルタイム・レプリケーションを、数回のクリックだけで設計およびデプロイ
- ベスト・プラクティス・ソリューションのテンプレートとウィザード
- 表の自動マッピングとカスタム・マップのドラッグ・アンド・ドロップ
- 複数の場所に同じソリューションをデプロイ
- 監視ポイントによるアクティブなデプロイメントの監視と、デプロイメント履歴の追跡
- Oracle Data Pump のインスタンス化サポート、Oracle GoldenGate CDC との自動調整
- ビッグ・データ・システム用の Oracle GoldenGate アーティファクトの設計とデプロイ
- 設計、デプロイ、保守が容易なスケラブルで複雑なアーキテクチャ
- パラメータ・ファイルを Studio にアップロードすることで、Oracle GoldenGate 環境をシミュレート

#### おもな利点

- 新しいレプリケーション・ソリューションの設計およびデプロイ時間の短縮により、IT 生産性が向上します。
- テンプレートと自動マッピングを使ったベスト・プラクティス・ウィザードにより、リアルタイム・データを簡単に統合して企業全体にデプロイできます。
- 開発、QA、本稼働の各チームが、共有環境で継続性を維持しながら同じレプリケーション・ソリューションを個別にデプロイできます。
- 変更と履歴はすべて、中央データベース・リポジトリにセキュアに保存されます。

Oracle GoldenGate Studio では、表と列のマッピングの自動処理、カスタム・マッピングのドラッグ・アンド・ドロップ、テンプレートからのベスト・プラクティス構成の生成によって、大容量のリアルタイムなデータベース・レプリケーションを設計およびデプロイできます。またコンテキスト対応のヘルプも含まれています。Oracle GoldenGate Studio を使用すれば、Oracle GoldenGate の初心者でも最小限の操作でデータのレプリケートを開始できます。また経験豊富なユーザーであれば、Oracle GoldenGate の詳細なレプリケーション・オプションを使用できます。

### Oracle GoldenGate のレプリケーションの概要

トランザクション・データは数日、または数時間古くなっただけでその競争上の価値が低下します。数分、数秒以内でデータを活用することが、カスタム・エクスペリエンスの向上、運用効率の向上、ビジネスの俊敏性を実現する新時代を拓く鍵となります。全世界の 4500 以上の顧客、およびフォーチュン上位 100 社のほぼすべてが、非常に高速かつ信頼性の高い Oracle GoldenGate を活用し、時代の最先端のリアルタイム・テクノロジーの利点を享受しています。

Oracle GoldenGate は時間をかけてテストおよび実証された、リアルタイムなデータのレプリケーション、統合、ビッグ・データ・ストリーミング、高可用性を実現する異種プラットフォームです。Oracle GoldenGate を使用することで、リアルタイムなデータ統合による分析、停止時間ゼロの移行、クラウドの統合、リアルタイムなレポート・レプリカ、アクティブ・アクティブなデータ分散による継続的な可用性を実現できます。

### Oracle GoldenGate Studio の概要

この Oracle GoldenGate Studio 12.2.1.3 リリースにはウィザード、テンプレート、フローベースの宣言的ユーザー・インターフェースが含まれており、異種データベース間のデータベース・レプリケーション・ソリューションを設計およびデプロイできます。このため Oracle GoldenGate や Oracle データベースの専門家がなくても、さまざまなデータベース間のリアルタイムなレプリケーションをすぐに実装できます。リアルタイム・データの要望が高まるにつれ、Oracle GoldenGate Studio の高度なレプリケーション機能（フィルタリング、変換、競合の検出と解決など）を簡単に利用できることのメリットを実感できます。

ウィザードを使用すれば、7 段階の簡単な手順で、プロジェクトの作成、論理ソリューション・テンプレートの選択、および関連するデプロイメント・プロファイルの作成を行うことができます。ソースとターゲットの間で表の自動マッピングやドラッグ・アンド・ドロップも可能なため、数分でソリューションをデプロイできます。

開発、品質保証（QA）、本番環境の継続性を確保することで、開発ライフ・サイクル全体をサポートします。これは、複数の物理的場所に対して同じ論理ソリューションがデプロイされ、1つの変更が次のデプロイ時にすべての環境に自動的に反映されるためです。デプロイメント後にデプロイした物理プロセスを監視および制御することで、このプロセスが実行され、データがアクティブにレプリケートされていることを確認できます。

設計とデプロイメントのすべてのアーティファクトと開発履歴は、中央データベース・リポジトリにセキュアに保存されます。各チームが同じリポジトリを共有し、プロジェクトで協力することができます。1つのリポジトリ環境内および外部リポジトリの間で、XML ファイルを使用してプロジェクト、ソリューション、マッピング・グループをコピーできます。たとえばコンサルタントがソリューションを設計して XML にエクスポートした後、顧客や Oracle Support などの第三者が自分の Oracle GoldenGate Studio 環境にその XML ファイルをインポートして、コンサルタントが設計したソリューション図やマッピングの詳細をすぐに確認できます。Oracle GoldenGate Studio は、ローカル・ファイル・システムに対する Oracle GoldenGate コマンドライン・スクリプトとパラメータ・ファイルの生成による手動オフライン・デプロイメントもサポートしています。

### ORACLE GOLDENGATE STUDIO

Oracle GoldenGate Studio を使用すると、リアルタイムで大容量のレプリケーション・ソリューションを簡単に設計してデプロイできます。より効率的な運用、優れた競争上の優位性、リアルタイムのデータで可能になる顧客エクスペリエンスの向上の基盤となります。

### 関連製品

Oracle GoldenGate Studio をサポートおよび補完する製品は次のとおりです

- Oracle GoldenGate
- Oracle GoldenGate Veridata
- Oracle Management Pack for Oracle GoldenGate
- Oracle GoldenGate for Big Data
- Oracle GoldenGate Cloud Service

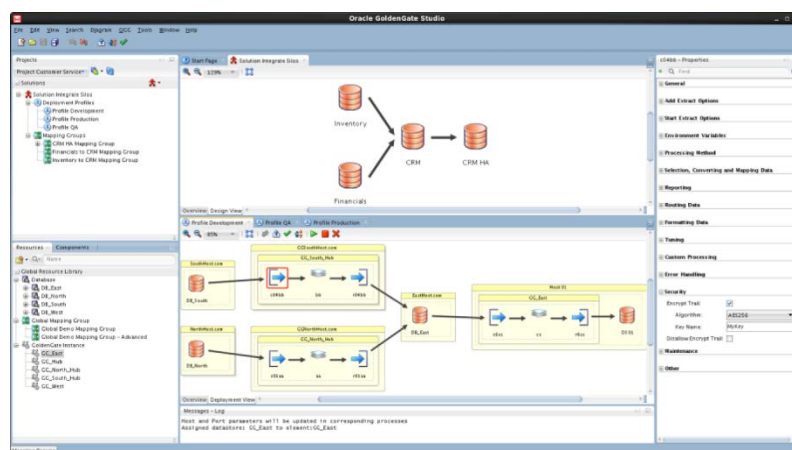


図1：Oracle GoldenGate Studioを使用すれば、詳細なオプションを使用しながら論理的なレプリケーション・ソリューションを設計し（上の図）、ベスト・プラクティス・テンプレートに基盤となる詳細情報を入力できます（下の図）。

### 自動マッピング、カスタム・マッピング、および詳細オプション

自動マッピングとドラッグ・アンド・ドロップのカスタム・マッピングによって、ソースとターゲットの表と列を簡単に一致させることができます。一連の表マッピングはマッピング・グループとして保存され、論理的な構造であるため複数のレプリケーション・パスに割り当てることができます。たとえばアプリケーション・スキーマが同じである100個のストアがあり、これらのストアをデータウェアハウスにレプリケートする場合、マッピング・グループを1回定義すれば、100個すべてのレプリケーション・パスで参照できます。新しい表を100個のパスすべてに追加するには、参照先のマッピング・グループを1回更新すれば済みます。この変更は、ソリューションに関連付けられたすべてのデプロイメント・プロファイルですぐに使用できます。

マッピング・グループのプロパティ・インスペクタには、詳細なマッピング・オプションが含まれます。これらのオプションには、DDL レプリケーションの有効化 (サポート対象データベースの場合)、フィルタリングおよびデータのサブセット化、変換および DML 変換、競合の検出と解決、カスタム SQL 文、エラーと例外の処理、サード・パーティのプログラムとスクリプト (イベント・アクション) の呼出し、主要な列の優先などが含まれます。

### 異種データベースのサポート

Oracle GoldenGate Studio は、MySQL、SQL Server、IBM DB2 z/OS、LUW、Teradata (Delivery のみ) などの異種データベースをサポートします。このため、サポートされている異種データベースのリアルタイムなレプリケーション・ソリューションを実装できます。異種データベースをソースおよびターゲットとして設計してから、必要な Oracle GoldenGate アーティファクトを Oracle GoldenGate インスタンスにデプロイできます。また、手動オフライン・モードを使用して Oracle GoldenGate アーティファクトを生成することもできます。

マッピング・エディタを使用すると異種データベース接続から表をドラッグ・アンド・ドロップできるため、ソースとターゲットの表と列を簡単に一致させることができます。異種データベース用のプロパティ・インスペクタを使用すると、各データベース固有のパラメータを確認および変更できます。たとえば、サブメンタル・ロギング・パラメータはデータベースの種類によって異なります。

### Oracle Data Pump のインスタンス化とビッグ・データのサポート

Oracle GoldenGate Studio は、Oracle GoldenGate の CDC プロセスと Oracle Data Pump プロセスの間の自動調整による Oracle Data Pump のインスタンス化をサポートしています。この機能によって、インスタンス化と CDC プロセスの間の自動調整による Oracle データベース環境の設計およびデプロイが可能になります。このため、Overview 画面で Oracle Data Pump プロセスを構成および監視できます。また parallelism パラメータの値を大きくすることで、Oracle Data Pump プロセスのスループットを上げることもできます。リモート・リンクを作成すれば、あとは Oracle GoldenGate Studio で処理されます。Oracle GoldenGate Studio では Oracle GoldenGate のインスタンス化方法がサポートされています。このためレプリケーション・パスごとにいずれかのインスタンス化方法 (Oracle GoldenGate のインスタンス化または Oracle Data Pump のインスタンス化) を選択し、すべてのレプリケーション・パスでインスタンス化プロセスを同時に実行することができます。

Oracle GoldenGate Studio は、ビッグ・データ・ターゲットの Oracle GoldenGate アーティファクトの設計とデプロイメントをサポートしています。ビッグ・データ・ターゲット用のソリューションを設計およびデプロイする際は、Oracle GoldenGate for Big Data と Oracle GoldenGate for Application Adapter を使用できます。Oracle GoldenGate Studio を使用すれば、ご使用のビッグ・データ環境固有のプロパティ・ファイルを製品に追加できます。このファイルは他の Oracle GoldenGate アーティファクトと一緒に Oracle GoldenGate インスタンスにデプロイされます。

## スケーラビリティとリバース・エンジニアリングのサポート

Oracle GoldenGate Studio を使用すると、Oracle GoldenGate パラメータ・ファイルが Studio にアップロードすることで、Oracle GoldenGate Studio レプリケーション環境をシミュレートできます。Oracle GoldenGate Studio では、データ・レプリケーション・マッピングが作成され、プロパティ・インスペクタのすべての Oracle GoldenGate プロパティが移入されます。複雑なレプリケーション環境では、リバース・エンジニアリングを使用して、1 回のクリックだけで Oracle GoldenGate アーティファクトを設計し、デプロイできます。

複数の Oracle GoldenGate インスタンスを設計およびデプロイする場合は、複雑な環境を設計するためのスケーラビリティが提供されます。Oracle GoldenGate Studio には、認定済みの統合とブロードキャスト・ソリューション・テンプレートがあり、複雑な環境を管理するのに役立ちます。スケーラビリティの向上により、展開図で一方向または双方向のレプリケーションを設計でき、その後、同じ展開図から別のレプリケーション・パスを選択することも可能です。そのため、明確で使いやすいユーザー・インターフェースを使用して、個別のレプリケーション・パスに焦点を当てることができます。

## まとめ





Oracle GoldenGate Studio を使用すれば、Oracle GoldenGate のリアルタイム・レプリケーション・ソリューションの設計とデプロイが非常に簡単になります。これらのソリューションを稼働中の Oracle GoldenGate インスタンスに直接デプロイすることも、Oracle GoldenGate ファイルを生成して手動でデプロイメントすることもできます。ベスト・プラクティス・ウィザードと自動マッピングによって新規ユーザーも経験豊富なユーザーも数分でソリューションを作成およびデプロイできるため、企業全体のリアルタイムなデータ移動が非常に短時間で実現し、そのメリットを享受できます。

お問い合わせ先

Oracle GoldenGate Studio について、詳しくは [oracle.com](http://oracle.com) を参照するか、+1.800.ORACLE1 でオラクルの担当者にお問い合わせください。



### CONNECT WITH US

-  [blogs.oracle.com/oracle](http://blogs.oracle.com/oracle)
-  [facebook.com/oracle](https://facebook.com/oracle)
-  [twitter.com/oracle](https://twitter.com/oracle)
-  [oracle.com](http://oracle.com)

## Hardware and Software, Engineered to Work Together

Copyright © 2016, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Intel および Intel Xeon は Intel Corporation の商標または登録商標です。すべての SPARC 商標はライセンスに基づいて使用される SPARC International, Inc. の商標または登録商標です。AMD、Opteron、AMD ロゴおよび AMD Opteron ロゴは、Advanced Micro Devices の商標または登録商標です。UNIX は、The Open Group の登録商標です。0817



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment